

水戸税務署から確定申告のお知らせ

◆e-Tax・スマホ申告が便利です

確定申告には、ご自宅からスマホ・パソコンでご利用いただけるe-Tax・スマホ申告が便利です。
確定申告会場に出向かなくても、マイナンバーカードをお持ちの方はマイナンバーカード読み取り対応のスマホまたはICカードリーダーライターを利用して、e-Taxで申告書を提出できます。
感染防止の観点からも、ぜひ、国税庁ホームページ「確定申告書等作成コーナー」を用いて、ご自宅からe-Tax・スマホ申告をご利用ください。

◀確定申告などに関するお問合せ▶

国税庁ホームページ「確定申告特集」をご利用ください。

確定申告書等作成コーナーはこちらから →



◀e-Tax・作成コーナーの操作などに関するお問合せ▶

e-Tax・作成コーナーヘルプデスク (☎0570-01-5901)

【受付】月曜日～金曜日(祝日等及び12月29日(木)～1月3日(火)を除きます)

◆所得税・個人消費税・贈与税の確定申告会場を下記のとおり開設します

期間・申告会場・対象の方

Table with 3 columns: 期間 (Period), 申告会場 (Filing Venue), 対象の方 (Target Audience). Rows include dates from 2/15 to 3/15 and venues like 水戸税務署庁舎 and 中央ビル4階.

- ※1 贈与税については、2月1日(水)以降、申告相談を受付します。
※2 土曜日、日曜日、祝日は除きます。ただし、2月19日(日)及び2月26日(日)は実施します。
※3 会場に無料駐車場及び駐輪場はありません。公共交通機関をご利用ください。

相談受付時間

午前9時～午後4時

注意事項

- ① 確定申告会場の入場には、当日配付または国税庁LINE公式アカウントから事前に取得した入場整理券が必要です。

国税庁LINE公式アカウントはこちらから →



- ② スマホをお持ちの方は、申告会場において、ご自身のスマホを利用して申告書を作成していただきます。
③ 午後4時前であっても、申告相談の受付を終了する場合があります。
④ 2月16日(木)から3月15日(水)までは、水戸税務署庁舎では申告相談を行っておりません。

確定申告及び会場に関する問合せ先 水戸税務署 ☎029-231-4211. Includes a map showing the location of the tax office and surrounding landmarks like 水戸地方気象台 and 水戸駅.

寒い冬、ヒートショックにご用心!

ヒートショックとは

温度差による血圧の急な変動によって、体に大きな負担がかかる現象のことです。寒い冬の季節では、入浴の際に特に注意が必要です。

どんなことが原因なの?

暖かい部屋から寒い浴室に移動したときには、寒さで血管が収縮し、血圧が急に上昇します。逆に、寒い浴室で急に温かい湯船につかると、血管が広がって、血圧が急に低下します。血圧の急な変動は、心臓に大きな負担をかけてしまいます。

どんな人に注意が必要?

ヒートショックにより心臓に負担がかかると、不整脈や心筋梗塞、脳梗塞や脳出血などの発生につながる可能性があります。健康な人でも注意が必要ですが、特に高齢者や高血圧、糖尿病、動脈硬化症、心疾患、脳卒中の既往症を持つ方は要注意です。

対策は?

- ・脱衣所や浴室を、暖房器具や湯船、シャワーの湯気などで暖める。
・湯船に入る前にはかけ湯をする。
・ぬるめ(38℃~40℃)の温度で入浴する。
・半身浴で心臓への負担を軽減、タオルを肩にかけ、足元を暖める。

寒い時期の入浴は気持ちのいいものですが、ヒートショックには十分に注意をしましょう。対策を取れば予防は可能ですが、異常があった際にすぐに入浴を心がけ、お互いに「お風呂に入るよ」と声をかけ合うように心がけましょう。
ルを肩に巻いて上半身の冷えを防止する。
入浴前後にコップ1杯程度の水分補給をする。

【問合せ先】健康増進課 ☎029(240)7134(直通)

健康増進課(保健センター)1月のお知らせ

Calendar table showing dates (日曜日, 5木, 10火, 12木, 18水, 19木, 20金, 27金, 31火) and activities like 5歳児健診, 大腸がん検体回収, 1歳6か月児健診, etc.

身近な出来事を「広報いばらき」に掲載しませんか?

- ▶対象 町内に在住・在勤されている方
▶原稿 文字数400字～600字程度、写真1～2枚
▶応募方法 住所、氏名、連絡先(電話・FAX番号)を明記の上、下記までお申し込みください。
※スペースによって、掲載できない場合もあります。
【応募・問合せ先】秘書広聴課 ☎029-240-7126(直通)
FAX: 029-292-6748 Mail: i_kouho@town.ibaraki.lg.jp
〒311-3192 茨城町小堤1080 茨城町秘書広聴課 宛

まちかどレポート

平和への願い 「アンネのバラ」

レポーター 入之内 勝子(前田)

令和4年6月、私は「アンネのバラの苗木贈呈式」に出席するため、日立市の茨城キリスト教学園を訪れた。会場となるキアラ館前の花壇では、赤みがかかった黄色いバラの花が優しく出迎えてくれた。これが「アンネのバラ」で知られるアンネ・フランクゆかりの「アンネのバラ」であった。このバラは色が移り変わる特徴があり、つぼみの赤は命の尊さ、開花した黄色は優しさ、そして後半のピンクには平和への願いが込められているという。
アンネはナチスのユダヤ人迫害から逃れ、アムステルダムで家族と共に隠れ家生活を送るが、やがて見つかり強制収容所へ送られ、僅か15歳で命を落とした。ただ一人生き残った父親がアンネを偲び、ベルギーの園芸家に依頼して誕生したのが「アンネのバラ」である。日本に輸入されて今年で50年、茨城キリスト教学園には平成6年に贈られた。その後ボランティア団体が接ぎ木で増やし、毎年苗木の栽培希望者を募り、各団体に配布されている。今年度はロシアのウクライナ侵攻もあり、約20本の提供に対し80団体以上から申し込みがあったとのことだ。
幸運にも、苗木の配布に当選した「前田さわやか菜園」では、区長や仲間達と共に前田公民館の花壇に植樹した。そして、戦争と差別のために生きられなかったアンネ・フランクを偲び、改めて命の尊さと平和の大切さについて語り合った。
世界平和とは一人ひとりの心の平穏と、平穏な日常から成り立っているのかもしれない。私達は、これを機に、今後は次世代を担う子ども達にも、「アンネのバラ」に託されている思いと真の平和を伝えていけたらと思う。

